

2020年4月7日

加盟団体長 各位

公益財団法人日本卓球協会
会長 藤重貞慶

「新型コロナウイルス感染予防」のための大会中止について

日頃は、日本卓球協会の各種事業にご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、去る3月21日には、日本卓球協会より皆様に対し『「新型コロナウイルス感染予防」のための大会開催についての指針』を緊急発信させていただきました。しかし、その後も新型コロナウイルス感染症の国内感染者数は急激に増加し続けており、世界中と同様に、我が国においてもこれまでに経験したことがないほど極めて深刻な状況となっています。

このため、日本卓球協会は3月28日の理事会にて、本協会の登録会員とその家族や共に生活している方々の「命と安全を守ること」を最優先に考え、主催する全国大会の150日前（※参照）までに、開催の可否について判断することを機関決定いたしました。

その結果、現時点で中止と決定した本会主催の全国大会は以下の通りです。

- 1 第33回全国ラージボール卓球大会（6/26-28 岩手・盛岡タカヤアリーナ）
- 2 2020年全日本ラージボール卓球選手権大会（7/10-12 福島・いわき市立総合体育館）
- 3 全農杯 2020年全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）
（7/24-26 兵庫・グリーンアリーナ神戸）
- 4 ロート製薬杯 第38回全国ホープス卓球大会（8/13-15 愛知・一宮市総合体育館）
（東西南北のブロック大会を含む）
- 5 全国レディース大会ブロック大会（6月北海道、7月東北）
- 6 第70回全日本実業団卓球選手権大会（9/3-6 岡山・ジップアリーナ岡山）

尚、9月10日以降に開催が予定されています以下の大会につきましても開催の可否を近日中に発表させていただきます。

- 1 全国レディース大会ブロック9月大会（東海、北信越）
- 2 第39回全日本クラブ卓球選手権大会（9/19-22 茨城・アダストリアみとアリーナ）

また、10月以降の開催予定大会についても順次、ご報告をさせていただきます。

都道府県加盟団体の主催する地域での大会開催の可否にあたっては、本会に準じたご判断をいただきたく、ここにお願い申し上げます。

皆様におかれましては、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に努めていただくようお願い申し上げます。

以上

150日前の根拠は、本大会申込締切が大会まで60日前までであることに加え、既に加盟団体による予選会が開催される期間を90日分として考慮しました。